

大江本家(昭和初期)



おんねゆ温泉観光協会・温根湯温泉旅館組合
北見市留辺蘂町温根湯温泉111-2
TEL.0157-45-2921 FAX.0157-45-1505
http://www.onneyuonsen.jp/

美白の湯宿 大江本家
北見市留辺蘂町温根湯温泉466-1
TEL.0157-45-2711
http://www.oehonke.com/

温根湯ホテル 四季平安の館
北見市留辺蘂町温根湯温泉492
TEL.0157-45-2211
http://www.onneyu-hotel.jp/

ホテルつつじ荘
北見市留辺蘂町温根湯温泉392
TEL.0157-45-3355

塩別つるつる温泉
北見市留辺蘂町滝の湯201
TEL.0157-45-2225
http://www.tsuru2.net/

- 泉質/単純硫黄泉(アルカリ性低張性高温泉)
- 泉温/53.7℃
- 浴用適応症/神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進

湯振興会を發展させた形で設立。翌年に第1回「温泉まつり」を実施、行事のメインである神輿の川渡御は無加川べりを埋める数万の観光客を熱気に包んだと記録されています。また、昭和47年(1972年)に北海道指定天然記念物のエゾムラサキツツジ大群落を中心に第1回「つつじ祭り」を開催。二つの祭りは現在まで続く温根湯温泉を代表する祭りとなっています。

現在も滾々(こんこん)と湧き出る源泉かけ流しの単純硫黄泉。肌が白くすべすべになる「美白の湯」として地元をはじめ多くの人々に長年親しまれてきた温根湯温泉。この天然温泉を核に、観光業に携わる人情味あふれる人々の熱い想いが連続と引き継がれ、今日に至る当観光協会。近年の観光産業の低迷と地域の過疎化により往年の賑わいは影を潜めています。温根湯温泉やホテルでは施設の近代化を図るとともに、北見温泉(ポン湯温泉)、滝の湯温泉、塩別温泉と合わせて「厳選100%、かけ流しの温泉郷」として、また道の駅・山の水族館(北の大地の水族館)などの観光資源と連携し、温泉街として魅力的な地域づくりを実践しています。



温泉免許証(創業当時)



エゾムラサキツツジ



盛り上がる祭りの様子

旭川市と網走市を結ぶ国道39号沿いにあるのどかな温泉地「おんねゆ温泉」。北見バスターミナルからバスで約1時間、JR留辺蘂(るべしべ)駅からバスで約20分。120年前と変わらない豊富な湯量を誇る温泉街が無加川(むかがわ)の清流沿いに広がります。

温根湯(おんねゆ)はアイヌ語で「大きな湯の湧くところ」が語源と言われています。北海道が蝦夷地と云われていた昔から、アイヌの人々が自然に湧出していた温泉を狩猟期に利用していたのが温泉の始まりと伝えられています。

明治中頃から入植した人々にも知られるようになり、明治32年(1899年)国沢氏、大江氏らが温泉出願の免許を取得、同時に数件の旅館が生まれ今日の温根湯温泉の礎となりました。明治40年(1907年)に拓殖道路(後の国道39号)留辺蘂〜温根湯間開通、大正元年(1912年)の国道開通によって、入浴客の増加につながり温泉街としての基盤が出来てきました。昭和32年(1957年)に国道39号が石北峠を経由する大雪国道として開通してからは、層雲峡・網走・知床・阿寒を結ぶ道東観光のゴールデンルートとして、本州からの観光客も数多く訪れるようになり活況を呈していきます。

当温根湯温泉観光協会は昭和25年(1950年)に温根湯振興会を發展させた形で設立。翌年に第1回「温泉まつり」を実施、行事のメインである神輿の川渡御は無加川べりを埋める数万の観光客を熱気に包んだと記録されています。また、昭和47年(1972年)に北海道指定天然記念物のエゾムラサキツツジ大群落を中心に第1回「つつじ祭り」を開催。二つの祭りは現在まで続く温根湯温泉を代表する祭りとなっています。

おんねゆ温泉観光協会・温根湯温泉旅館組合

地域と歩んだ120年、北見の奥座敷 おんねゆ温泉

温故知新

歴史、時代による文化価値、次世代への伝承



「おんねゆ温泉」開湯120周年記念 おんねゆ温泉「つつじ山」フォトコンテスト

ひがし北海道の花のシーズン到来を飾る「おんねゆ温泉つつじ祭り」期間から、花が散った後も美しい「葉つつじ」の頃まで、温泉街の東側にある「つつじ山」を中心に、花と風景、花と人、お祭り風景の一場面などを切り取ってお送りください。

過去に撮りためた力作もお待ちしております！
(但し、2016年4月以降に撮影したものに限りません。)

- 募集テーマ① つつじの花のある風景
つつじの花はもちろん、花が散った後の「葉つつじ」やつつじ山の風景。
- 募集テーマ② 花と人、祭りの風景
つつじ山やお祭り特設会場にて、家族や友人など、花と過ごす人を中心にした風景。



募集期間
2019年
4月24日(水)～
5月31日(金)
必着

各賞品	最優秀賞 全作品より1作品	おんねゆ温泉 1泊2日 ペア宿泊 ご招待券 2館分*	優秀賞 各テーマより1作品(計2作品)	おんねゆ温泉 1泊2日 ペア宿泊 ご招待券 各1館分*	入選 全作品より5作品	おんねゆ温泉 特産品 詰め合わせ
-----	------------------	----------------------------------	------------------------	-----------------------------------	----------------	------------------------

*利用宿泊施設は下記4館より指定させていただきます。
●美白の湯宿 大江本家
●温根湯ホテル 四季平安の館
●ホテルつつじ荘 ●塩別つるつる温泉

応募点数…お一人様、各テーマ5点までのご応募とさせていただきます。 ●応募費用…無料 ※応募作品の返却はいたしません。

郵送で
下記 応募用紙 に必要事項をご記入の上、作品CD-R又はDVD-R、出力見本を同封し、郵送にてお送りください。
※CD-Rのラベル面にお名前・作品タイトルをご記入ください。

応募先 〒060-0032 札幌北二条郵便局留
おんねゆ温泉「つつじ山」フォトコンテスト係

PC・スマホからメールで
件名を「つつじ山フォトコンテスト」とし、本文に下記 応募用紙 の必要事項をご入力の上、画像データを添付して下記アドレスへ送信ください。
※メール1通につき送信可能データ容量は10MB以内となります。10MBを超える場合はデータ転送サービスをご利用いただくか、郵送にてご応募ください。

応募専用メールアドレス onneyu@bodoni-inc.com

スマホで右記二次元コードを読み取ると応募用紙メールをご利用いただけます。

※ご応募いただく画像データ形式はJPEG又はTIFF。推奨サイズは約2816×2112ピクセル以上(約600万画素以上)です。極端にサイズが小さい場合は選考対象外となる場合がございます。※プリント、フィルム(ポジ、ネガ)でのご応募はできません。
※応募用紙必要事項の記入漏れ、またデータに不備がある場合は選考対象外となります。予めご了承ください。

●入賞者発表…Scene北海道Vol.32夏号(2019年7月24日発行予定)誌上、Scene北海道ホームページ、及びおんねゆ温泉観光協会ホームページにて発表いたします。
●選考審査…おんねゆ温泉「つつじ山」フォトコンテスト事務局にて厳正なる審査の上選考いたします。

※ご応募いただいた作品の使用権は、おんねゆ温泉観光協会に譲渡していただき、広報活動・ウェブサイト等に使用させていただきます。※投稿される作品は、応募者が撮影された未発表のものに限ります。※選考結果に関するお問い合わせ、クレームなどは一切応じかねます。※作品に人物が入る場合、ご応募に際しては必ず本人(被写体)の承諾をいただいております。また、被写体が未成年の場合、親権者の承諾が必要となります。当協会では肖像権、著作権に関するトラブルについて一切の責任を負いかねます。※ご記入いただいた個人情報は本フォトコンテスト運営以外の目的には使用いたしません。

お問い合わせ 有限会社ボドニ [メールアドレス] onneyu@bodoni-inc.com [TEL]011-219-1714(担当:井上) 受付時間/平日10:00～16:00(土・日・祝は除く)
(切り取り) <

おんねゆ温泉「つつじ山」フォトコンテスト 応募用紙 ●必ず全項目もれなくご記入ください。記入漏れがあった場合は無効となります。●応募用紙はコピーしたものでもご応募いただけます。

ふりがな		年齢		性別	男・女	作品タイトル	
お名前		歳					応募テーマに☑をご記入ください。 ①☐ ②☐
ご住所	〒 -					作品コメント	
電話番号							(撮影場所: 年 月)

▶応募用紙は右記よりダウンロードいただけます。(おんねゆ温泉観光協会HP) www.onneyuonsen.jp (Scene北海道HP) www.bodoni-inc.com/scene-hokkaido

おんねゆ温泉「つつじ祭り」情報

- 期間/2019年5月3日(金)～5月6日(月)
- 会場/北見市留辺蘂町花丘おんねゆ温泉 つつじ公園
- 入山期間/2019年4月27日(土)～5月18日(土) 9:00～18:00(無料)
- つつじ祭りお問い合わせ/おんねゆ温泉観光協会(TEL.0157-45-2921)